



この夏もやっぱり  
海がともだちだ！

—この夏、身近かな海、間瀬海岸

きょうから7月。いよいよ夏本番ですね。  
夏——といえば、なんといっても「海」が最高。ギラギラ輝く太陽の下で、思いっきり海水浴を楽しむもよし、友達と釣りに出掛けるもよし、家族連れで自然がいっぱいのキャンプ生活を味わうのもいいでしょう。ことしも身近かな海—間瀬海水浴場（下山海水浴場、田ノ浦海水浴場）でおもいきり夏をしてみませんか。どちらも、快適な海水浴場として折り紙つき。ことしはひとつ、子供たちに負けない小麦色の肌にあなたも間瀬海水浴場でチャレンジしてみたいかがですか。  
ところで、いままでは正直なところ施設面でちょっと整備が不十分な面もありましたが、ことしはもう大丈夫。下山海水浴場の駐車場脇にことしは、皆さんの安全を守る海水浴場監視所（鉄筋コンクリート1部2階建）ができます。この施設は、海水浴客の安全監視はもちろんですが、救護室や水洗トイレも完備されており、どなたでも利用できます。ぜひ、ことしは間瀬海水浴場へどうぞ。



皆さんの安全を見守ってくれる監視所も完成間近か



岩室温泉まつりは、この芸妓若者みこしで一気に沸きかえります。

日本海に咲く大輪の花火

—間瀬海まつり／8月15日～16日—

ご家族や友だち同士で、でかけてみませんか。海の香りと空と海に咲く大輪の花火のすばらしさに、きっと夏の思い出の1ページができるはず。  
また十六日は、下山海水浴場と田ノ浦海水浴場で海水浴客を対象にした、スイカ割り大会や宝探し大会などの楽しいイベントが予定されています。それにプレゼントの用意もあるとか。去り行く夏を、この海祭りで思いっきりエンジョイしてみませんか。



さて、岩室の夏祭りの最後を締めくくる間瀬海まつり。期日は八月十五日、十六日の二日間。まずは十五日に行われる海上花火大会。日本海に映る花火の美しさと海ならではの迫力感にきつと誰もが満足するはず。この日は、越後七浦シーサイドライン沿いの歩道がすべて特設敷敷です。ご家族や友だち同士で、でかけてみませんか。海の香りと空と海に咲く大輪の花火のすばらしさに、きっと夏の思い出の1ページができるはず。

ロマンと伝統を求めて

ことしもやってきた夏祭り

古式ゆかしい伝統まつり

—和納十五夜まつり／7月27日～28日—

村内の夏祭りの第一段は、この伝統の和納十五夜まつりからスタートします。祭りは今月二十七日から始まり、村の無形文化財でもある「棒遣い」を先導に、古式ゆかしいみこし行列が和納通りを練り歩きます。この子供たちが演じる棒遣い——その見事な演武に沿道の見物人たちを釘づけにします。夜は、夏祭りに欠かせない民謡流しも登場し、祭り気分を一気に盛り上げます。翌二十八日は、みこし行列が練り出すほか、小学生による金管バンドの披露も行われるなど楽しい催しがいっぱいです。そしてファイナーレは、八幡神社境内で華やかに開かれる仕掛草花火大会。その迫力とすばらしさに圧倒されるはず、ぜひ、皆さんでお出かけください。

豪快かつ華やか・芸妓若者みこし

—岩室温泉まつり／7月29日～30日—

続いて二十九日から始まる岩室温泉まつり。日中は、みこし行列に草花市、夜はなんといても矢川堤の花火大会で祭りの雰囲気を出します。翌三十日、この温泉祭りのメインともいえる「芸妓若者みこし」が岩室温泉街を芸妓屋台踊りを先導に練り出します。このみこしが練り出すころには、芸妓や若者たちの「ワツシヨイ、ワツシヨイ」の掛け声で街中が沸き返ります。そして、丸小山広場ではこのみこしの到着にあわせて大仕掛け花火が打ち上げられます。また、この日は岩室小学校の金管バンドや子供みこしも登場します。ホント朝から晩まで一日中楽しめます。いかがですか。



仕掛、草花火で盛り上がる和納十五夜まつり

もう夏——この季節に似合うものは、なんといっても「夏祭り」。そこで今号では、皆さんが待ちに待っている暑い夏祭りをひと足早くご紹介しましょう。村内で一番早く始まる和納十五夜まつり、古式ゆかしい「棒遣い」や「草花火」。続いて豪快かつ華やかに練り広げられる岩室温泉まつり。最後は、夏の風物詩——海上花火大会で日本海を美しくそめる間瀬海まつり。ことしも、こんな楽しい岩室の夏まつりで夏をエンジョイしてください。きっと素敵な夏の思い出ができますよ。

理棟や炊事棟、キャンプファイヤー施設もちゃんと整備してあります。キャンプ用品のなにかたには、テントや炊事用具の貸し出しも行っていますので、安心してキャンプ活動が楽しめます。  
みなさんも、この夏はぜひ、家族連れやグループで大自然を満喫してみませんか。  
●利用できる期間：七月二十二日(出)から八月二十七日(回)まで  
●申込み：今月十九日までは、役場観光商工課(☎82-411-1内線三三三)で受け付けを行います。二十日以後は、直接崖松キャンプ場(☎85-2470)へどうぞ  
●利用料など：施設利用料一人五十円、貸テント五人用一張千五百円、毛布一枚百円、炊事用具一式五人分百円、薪一束百五十円、持込みテント五人用一張五百円です。



自然をおもいきり満喫できる崖松キャンプ場

緑と太陽と青い海——豊かな自然のまっただ中の自然休養村崖松キャンプ場。毎年、大勢の人たちが訪れ、大好評な崖松キャンプ場が、ことしもいよいよ今月二十二日からオープンします。日本海に面したゆたかな自然に恵まれた海と山にかこまれたこのキャンプ場は、自然を十分に生かして設計してありますから環境は抜群。そのうえ、トイレはもちろん水洗、管

緑と太陽と青い海...  
豊かな自然のまっただ中  
**崖松キャンプ場**  
22日オープン

